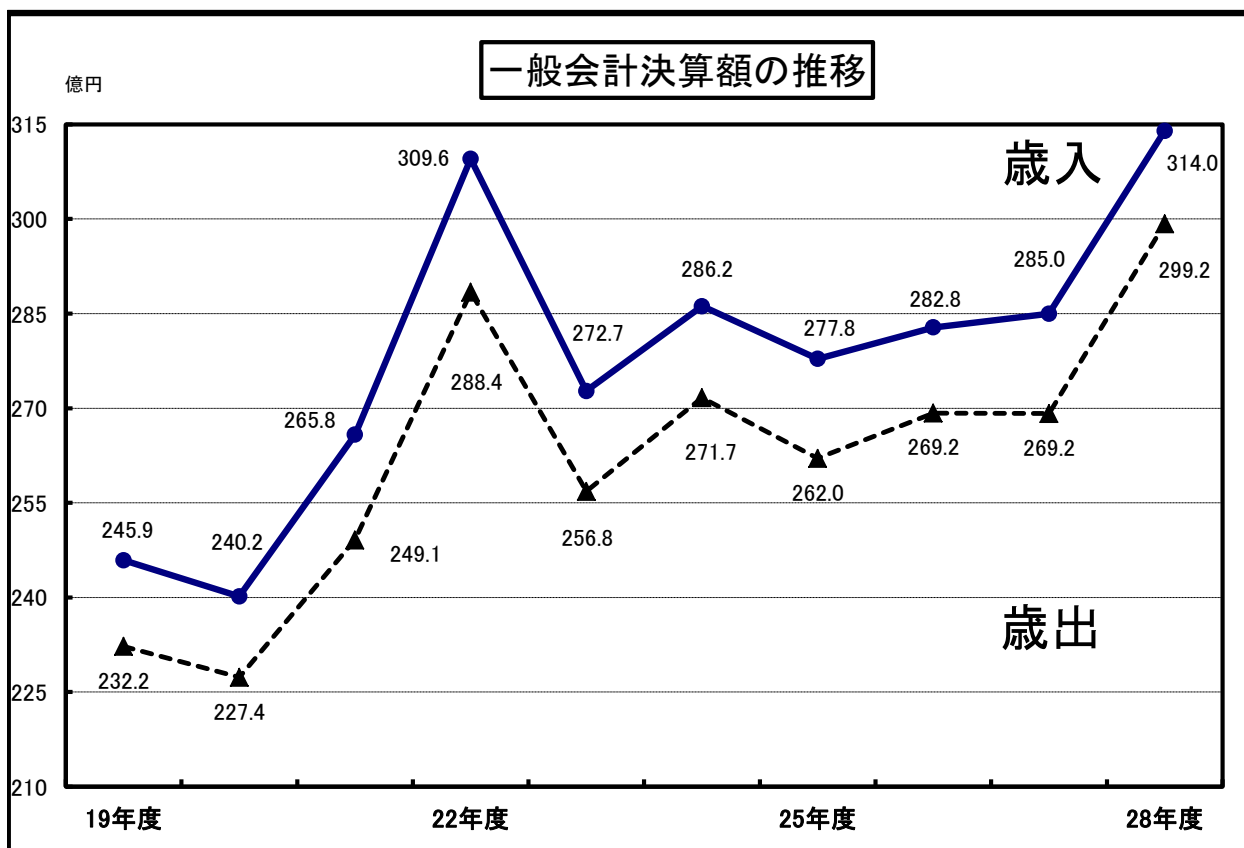


《 概 要 》

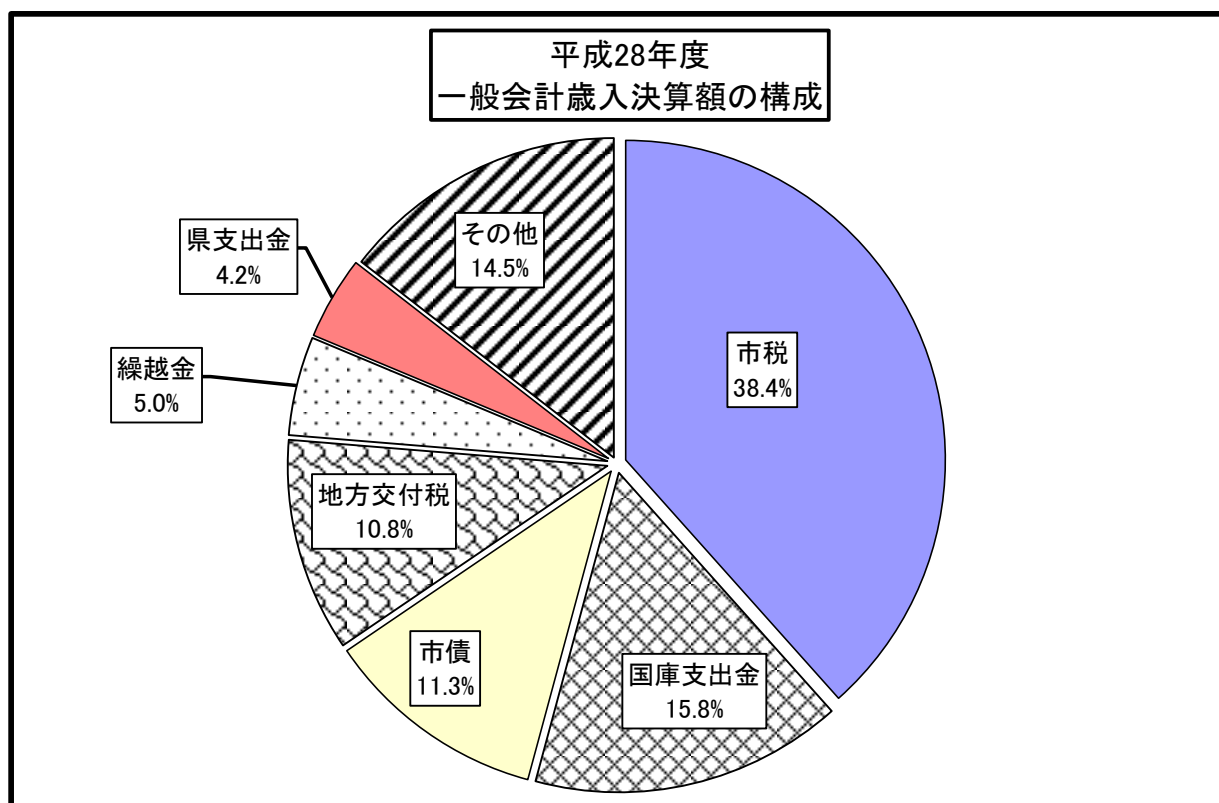
○一般会計決算額の推移

年 度	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出 差引額 (A)－(B) (C)	翌年度へ 繰り越すべき 財 源 (D)	実質収支額 (C)－(D) (E)
	円	円	円	円	円
28年度	31,398,416,590	29,922,813,990	1,475,602,600	207,948,500	1,267,654,100
27年度	28,497,095,995	26,915,938,617	1,581,157,378	175,184,000	1,405,973,378
26年度	28,281,402,864	26,921,897,626	1,359,505,238	133,213,000	1,226,292,238
25年度	27,782,709,442	26,203,680,665	1,579,028,777	113,833,000	1,465,195,777
24年度	28,618,104,621	27,166,285,800	1,451,818,821	251,696,703	1,200,122,118
23年度	27,272,406,592	25,680,773,362	1,591,633,230	136,725,000	1,454,908,230
22年度	30,955,048,028	28,838,252,209	2,116,795,819	343,327,850	1,773,467,969
21年度	26,581,173,197	24,910,314,073	1,670,859,124	121,630,000	1,549,229,124
20年度	24,015,765,839	22,735,002,615	1,280,763,224	25,161,199	1,255,602,025
19年度	24,590,328,652	23,224,041,963	1,366,286,689	33,025,000	1,333,261,689



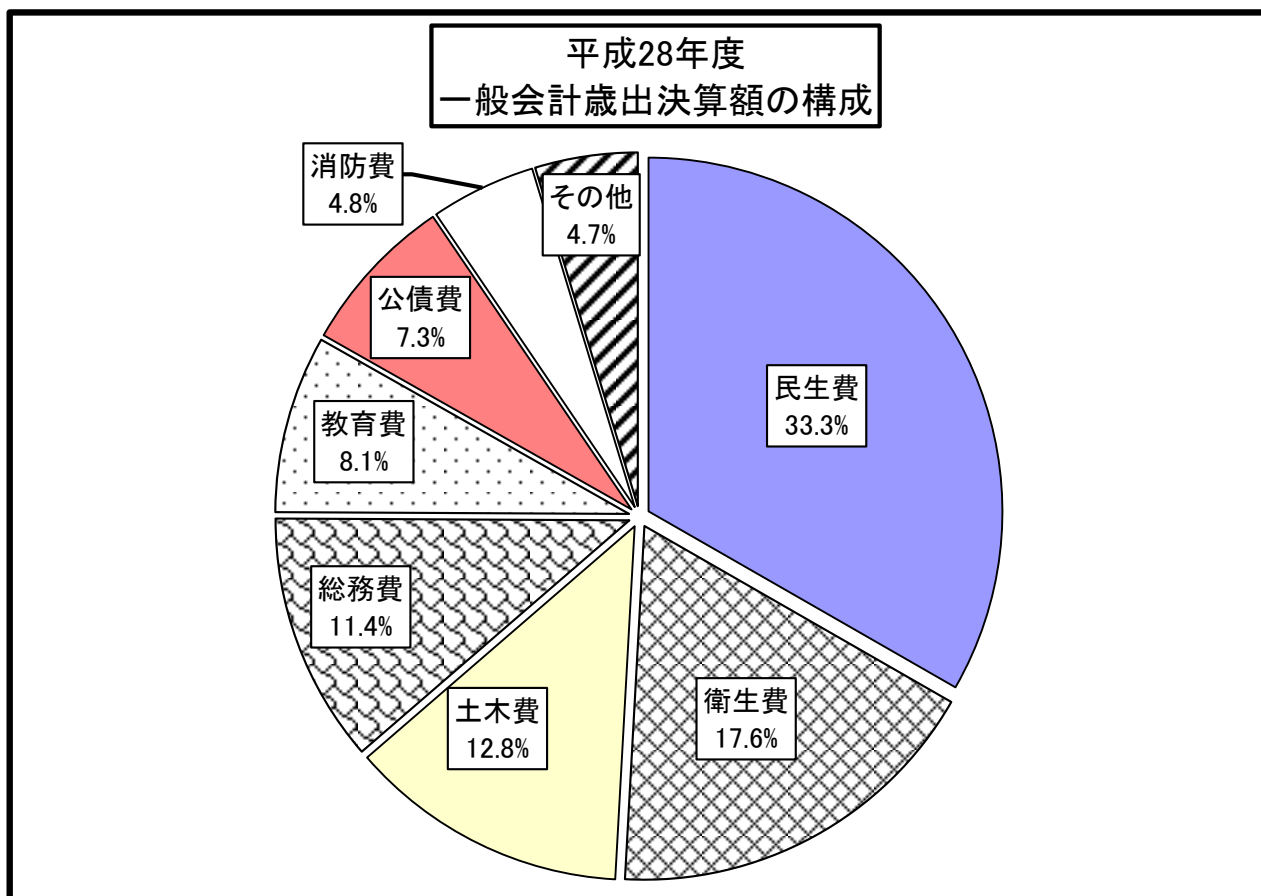
○一般会計歳入決算額の構成

款	28年度		27年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
市 税	12,050,658,718	38.4	12,015,877,148	42.2	34,781,570	0.3
国 庫 支 出 金	4,953,958,479	15.8	3,838,617,089	13.5	1,115,341,390	29.1
市 債	3,547,709,000	11.3	2,721,233,000	9.6	826,476,000	30.4
地 方 交 付 税	3,379,329,000	10.8	3,511,543,000	12.3	△ 132,214,000	△ 3.8
繰 越 金	1,581,157,378	5.0	1,359,505,238	4.8	221,652,140	16.3
県 支 出 金	1,314,853,785	4.2	1,407,657,193	4.9	△ 92,803,408	△ 6.6
繰 入 金	1,245,091,544	4.0	246,508,361	0.9	998,583,183	405.1
地方消費税交付金	1,181,494,000	3.8	1,336,122,000	4.7	△ 154,628,000	△ 11.6
諸 収 入	752,995,134	2.4	728,859,514	2.6	24,135,620	3.3
使用料及び手数料	314,214,740	1.0	313,894,759	1.1	319,981	0.1
分担金及び負担金	267,913,040	0.8	262,258,946	0.9	5,654,094	2.2
地 方 譲 与 税	208,094,000	0.7	210,105,003	0.7	△ 2,011,003	△ 1.0
寄 附 金	187,114,524	0.6	68,755,693	0.2	118,358,831	172.1
ゴルフ場利用税交付金	149,429,562	0.5	150,274,841	0.5	△ 845,279	△ 0.6
自動車取得税交付金	65,571,000	0.2	63,286,000	0.2	2,285,000	3.6
財 産 収 入	63,017,686	0.2	62,123,210	0.2	894,476	1.4
地方特例交付金	50,320,000	0.1	48,222,000	0.2	2,098,000	4.4
配 当 割 交 付 金	41,159,000	0.1	62,984,000	0.2	△ 21,825,000	△ 34.7
株式等譲渡所得割交付金	25,021,000	0.1	63,710,000	0.2	△ 38,689,000	△ 60.7
利 子 割 交 付 金	9,904,000	0.0	15,610,000	0.1	△ 5,706,000	△ 36.6
交通安全対策特別交付金	9,411,000	0.0	9,949,000	0.0	△ 538,000	△ 5.4
歳 入 合 計	31,398,416,590	100.0	28,497,095,995	100.0	2,901,320,595	10.2



○一般会計歳出決算額の構成

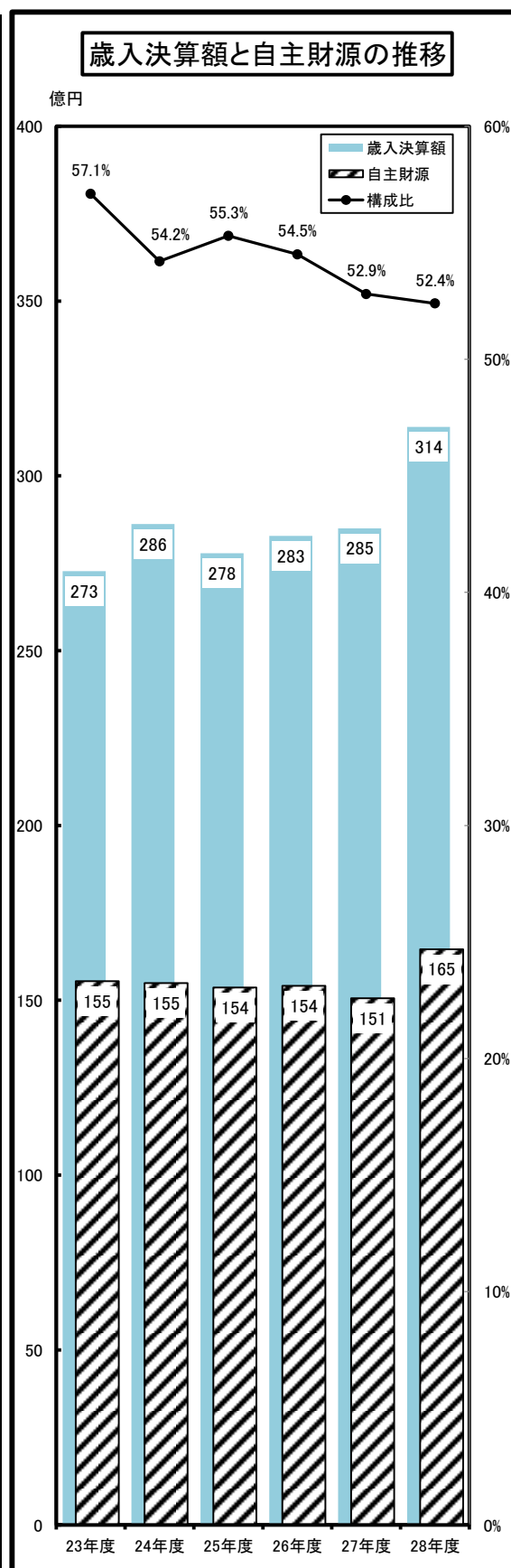
款	28年度		27年度		比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
	円	%	円	%	円	%
民生費	9,961,393,297	33.3	9,727,894,649	36.1	233,498,648	2.4
衛生費	5,262,137,022	17.6	2,283,702,804	8.5	2,978,434,218	130.4
土木費	3,823,131,915	12.8	3,730,467,917	13.9	92,663,998	2.5
総務費	3,419,643,543	11.4	3,392,880,422	12.6	26,763,121	0.8
教育費	2,428,869,219	8.1	2,951,880,836	11.0	△ 523,011,617	△ 17.7
公債費	2,188,956,206	7.3	1,999,594,940	7.4	189,361,266	9.5
消防費	1,417,374,007	4.8	1,447,184,697	5.4	△ 29,810,690	△ 2.1
商工費	756,706,139	2.5	696,819,745	2.6	59,886,394	8.6
議会費	220,417,386	0.7	241,831,156	0.9	△ 21,413,770	△ 8.9
農林水産業費	213,126,909	0.7	187,151,471	0.7	25,975,438	13.9
諸支出金	200,000,000	0.7	200,000,000	0.7	0	0.0
労働費	31,058,347	0.1	56,529,980	0.2	△ 25,471,633	△ 45.1
災害復旧費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳出合計	29,922,813,990	100.0	26,915,938,617	100.0	3,006,875,373	11.2



○自主財源・依存財源別歳入決算額

歳入款名		28年度		
		決算額	構成比	市民1人当たり
自主財源	市 税	12,050,658,718	38.4	150,297
	分担金及び負担金	267,913,040	0.8	3,342
	使用料及び手数料	314,214,740	1.0	3,919
	財産収入	63,017,686	0.2	786
	寄 附 金	187,114,524	0.6	2,334
	繰 入 金	1,245,091,544	4.0	15,529
	繰 越 金	1,581,157,378	5.0	19,720
	諸 収 入	752,995,134	2.4	9,391
	計	16,462,162,764	52.4	205,318
依存財源	地 方 譲 与 税	208,094,000	0.7	2,595
	利子割交付金	9,904,000	0.0	124
	配当割交付金	41,159,000	0.1	513
	株式等譲渡所得割交付金	25,021,000	0.1	312
	地方消費税交付金	1,181,494,000	3.8	14,736
	ゴルフ場利用税交付金	149,429,562	0.5	1,864
	自動車取得税交付金	65,571,000	0.2	818
	地方特例交付金	50,320,000	0.1	628
	地方交付税	3,379,329,000	10.8	42,147
	交通安全対策特別交付金	9,411,000	0.0	117
	国庫支出金	4,953,958,479	15.8	61,786
	県支出金	1,314,853,785	4.2	16,399
	市 債	3,547,709,000	11.3	44,247
	計	14,936,253,826	47.6	186,286
合 計		31,398,416,590	100.0	391,604

※ 28年度末人口 80,179人



○一般会計節別歳出決算額

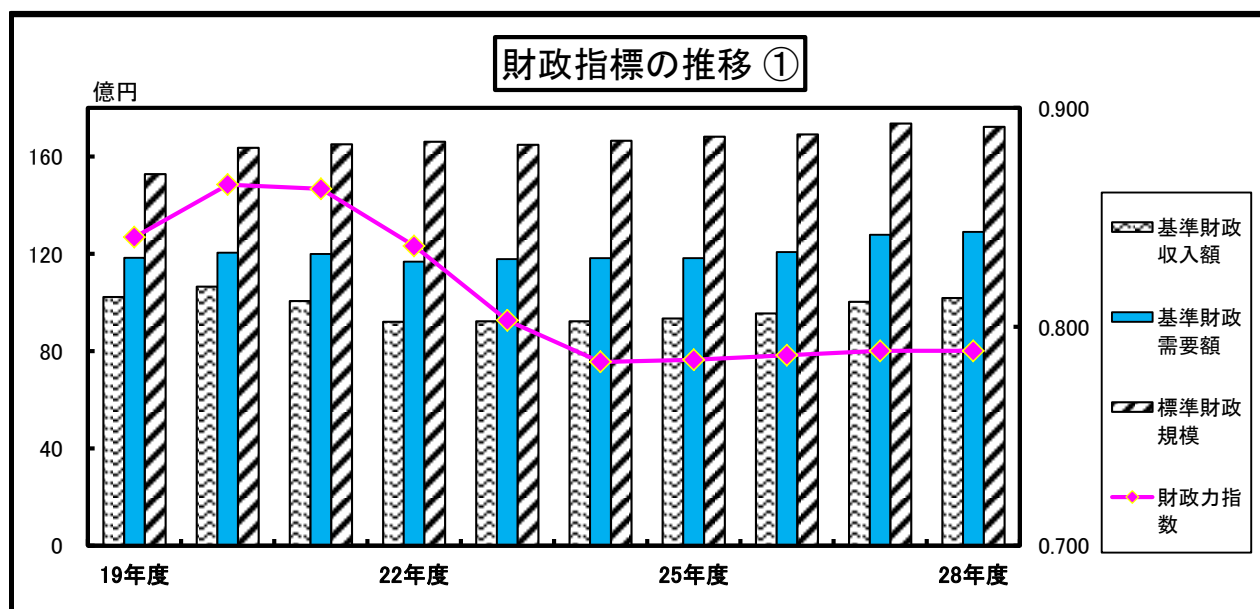
歳 出 節 名	2 8 年 度		
	決算額	構成比	市民1人当たり
	円	%	円
1 報 酬	837,424,894	2.8	10,444
2 給 料	2,045,034,053	6.8	25,506
3 職 員 手 当 等	1,350,482,555	4.5	16,843
4 共 済 費	766,953,856	2.6	9,566
5 災 害 補 償 費	146,286	0.0	2
6 恩 給 及 び 退 職 年 金	0	0.0	0
7 賃 金	52,935,826	0.2	660
8 報 償 費	127,472,858	0.4	1,590
9 旅 費	30,053,692	0.1	375
10 交 際 費	1,892,804	0.0	24
11 需 用 費	1,007,025,113	3.4	12,560
12 役 務 費	188,047,157	0.6	2,345
13 委 託 料	3,547,235,467	11.9	44,241
14 使 用 料 及 び 賃 借 料	262,638,862	0.9	3,276
15 工 事 請 負 費	4,514,714,158	15.1	56,308
16 原 材 料 費	9,114,263	0.0	114
17 公 有 財 産 購 入 費	251,946,987	0.8	3,142
18 備 品 購 入 費	171,772,591	0.6	2,142
19 負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	4,690,082,989	15.7	58,495
20 扶 助 費	3,456,838,414	11.6	43,114
21 貸 付 金	122,720,000	0.4	1,531
22 補 償、補 填 及 び 賠 償 金	174,142,300	0.6	2,172
23 償 還 金、利 子 及 び 割 引 料	2,557,661,991	8.5	31,899
24 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0
25 積 立 金	218,976,469	0.7	2,731
26 寄 附 金	0	0.0	0
27 公 課 費	1,900,900	0.0	24
28 繰 出 金	3,535,599,505	11.8	44,096
合 計	29,922,813,990	100.0	373,200

※ 28年度末人口 80,179人

○財政指標の推移

【① 基準財政収入額・基準財政需要額・標準財政規模・財政力指数】

年 度	基準財政収入額 千円	基準財政需要額 千円	標準財政規模 千円	財政力指数
28年度	10,186,793	12,901,586	17,227,432	0.789
27年度	10,033,608	12,784,077	17,359,547	0.789
26年度	9,557,735	12,081,674	16,911,696	0.787
25年度	9,342,442	11,827,386	16,821,635	0.785
24年度	9,232,436	11,826,051	16,654,828	0.784
23年度	9,229,310	11,779,894	16,486,272	0.803
22年度	9,209,991	11,685,981	16,618,025	0.837
21年度	10,059,959	11,997,227	16,509,546	0.863
20年度	10,660,202	12,048,134	16,366,063	0.865
19年度	10,224,729	11,832,455	15,288,313	0.841

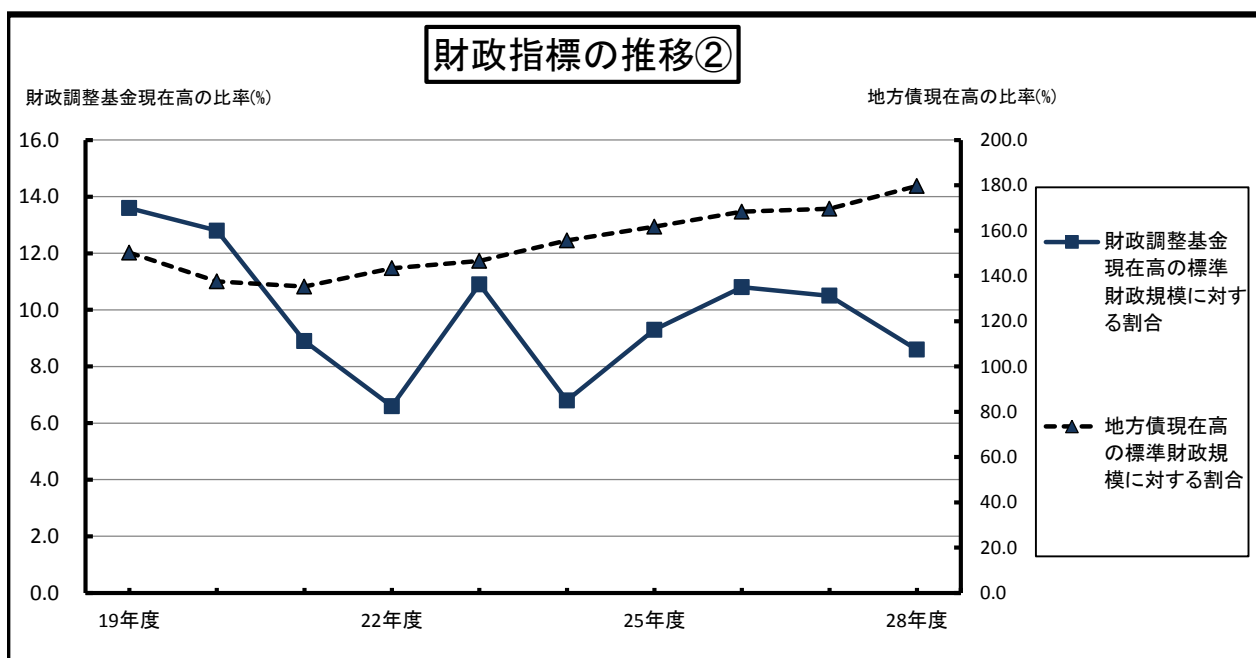


◎用語説明

- 基準財政収入額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体の基準となる収入を一定の方式で算定したもの
- 基準財政需要額…普通交付税の算定にあたり、各地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行うために必要な財政需要を一定の方式で算定したもの
- 標準財政規模……合理的かつ妥当な水準で行政を行うための標準的な一般財源の規模を表したもの
- 財政力指数……財政力の強弱を測る指標である。標準的な行政を行うために必要な財源を、どのくらい自力で調達できるかを表している。3か年平均で算出しており、「1」に近いほど財政力が強い。

【② 経常収支比率、財政調整基金現在高・地方債現在高の標準財政規模に対する割合】

年 度	経常収支比率	財政調整基金現在高の 標準財政規模に対する割合	地方債現在高の 標準財政規模に対する割合
	%	%	%
28年度	94.8	8.6	179.7
27年度	91.8	10.5	169.7
26年度	92.2	10.8	168.4
25年度	92.7	9.3	161.7
24年度	92.7	6.8	155.7
23年度	89.8	10.9	146.6
22年度	88.6	6.6	143.4
21年度	89.7	8.9	135.3
20年度	93.3	12.8	137.6
19年度	88.3	13.6	150.3



◎用語説明

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標。経常的な歳入のうち、どのくらい経常的な歳出に充てられているかを表している。この比率が高いほど財政が硬直化している。
- 財政調整基金……年度間の財源不足に対応するため、決算剰余金などを積み立て、財源が不足する年度に活用する目的の基金。一般的に標準財政規模の10%程度が適正とされている。

【③ 健全化判断比率(実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率)】

年 度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	%	%	%	%
27年度	—	—	2.4	6.5
26年度	—	—	2.7	9.2
25年度	—	—	3.5	18.0
早期健全化基準 (飯能市27年度基準)	12.63	17.63	25.0	350.0
財政再生基準 (飯能市27年度基準)	20.00	30.00	35.0	

※実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がないため、「—」表示とする。

◎用語説明

- 実質赤字比率……………一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
- 連結実質赤字比率…公営企業会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率
- 実質公債費比率………一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- 将来負担比率……………一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
- 早期健全化基準………財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において、自主的かつ計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値
- 財政再生基準……………財政収支の著しい不均衡その他の財政状況の著しい悪化により自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において、計画的にその財政の健全化を図るべき基準となる数値

○一般会計における年度末現在高の推移

【 地方債現在高・基金現在高 】

年 度	地方債現在高	うち臨時財政対策債	基金現在高
	千円	千円	千円
28年度	27,986,296	14,853,060	7,684,433
27年度	26,418,060	14,579,556	8,706,926
26年度	25,460,433	13,956,265	8,715,086
25年度	24,128,117	13,052,082	8,089,904
24年度	22,812,669	11,876,172	7,585,720
23年度	20,849,491	10,716,793	7,606,451
22年度	20,182,949	9,577,128	6,568,666
21年度	18,413,178	8,008,643	8,215,866
20年度	18,411,161	7,161,235	8,768,719
19年度	18,638,165	6,666,502	8,654,226

